

事業所名

こどもライフサポートいろ葉(児童発達支援)

支援プログラム

作成日

2024 年

11 月

1 日

法人(事業所)理念		活動地域の母親・父親たちに対して、地域社会を核にした子育てに関する事業、並びに子どもたちに対する発達支援事業を行い、地域の子育て環境の向上、切れ目のない支援についての啓発、またこれによる地域社会の活性化及び住みよいまちづくりに寄与すると同時に共生社会を実現することを法人の目的としています。				
支援方針		子どもの発達段階に応じた総合的なアプローチを重視します。 以下の5領域に基づいた具体的なプログラムを提供し、子どもの全体的な成長と発達を促進し、自立した生活をサポートします。				
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無 なし
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	規則的な生活習慣(衣類の着脱、トイレ動作、手洗いの習慣、生活道具の使用等)の確立。操作方法や使用方法を伝えたり練習をサポートし、日常生活のリズムを整えることで、子どもの身体的な健康をサポートします。 基本的な安全教育。避難訓練等を通じて家庭内外の危険から身を守るための基本的なルールを支援します。				
	運動・感覚	①基本的な運動スキルや感覚の発達を促す支援。簡単な運動や触覚遊びを通じて体験を積みみます。 ②より高度な運動スキルや感覚の統合を支援。具体的には、バランス感覚を養う運動や複雑な触覚活動を取り入れます。 ③複雑な運動スキルや感覚統合のスキルをさらに発展させる支援。スポーツやダンスなど、高度な運動活動に取り組むことを支援します。				
	認知・行動	①基本的な認知スキルの発達を支援。例えば、パズルや簡単な問題解決活動を通じて認知能力を育てます。 ②より複雑な認知スキルの発達を支援。具体的には、計画的な思考や論理的な推論を養う活動を取り入れます。 ③高度な認知スキルの発達を支援。複雑な問題解決や創造的な思考を促進する活動を提供します。				
	言語 コミュニケーション	①コミュニケーションの基礎の発達を支援。ジェスチャーの使用、表情の理解と使用、視線の追従、触覚的なコミュニケーション、音声の表現などを通じて自分の感情やニーズを伝える方法を支援します。 ②基本的な言語スキルの発達を支援。簡単な言葉のやり取りや基本的なフレーズの習得をサポートします。 ③より複雑な言語スキルとコミュニケーションスキルの発達を支援。具体的には、長い文章の作成や社会的な会話を支援します。				
	人間関係 社会性	①基本的な社会的スキルの発達を支援。他者との単純な交流や基本的な社会的ルールを学べるよう支援します。 ②より複雑な社会的スキルの発達を支援。友達との関係を築くための活動や社会的な問題解決を支援します。 ③高度な社会的スキルの発達を支援。他者との深い関係を築き、複雑な社会的状況に対応するスキルを育てます。				
家族支援		①年2回の懇談会、②随時の発達相談、③0～4歳児の保護者を対象としたペアレントプログラム、④18歳までを対象としたペアレントトレーニングを通して、ストレス軽減、コミュニケーションスキルの向上、自己効力感の向上、社会的ネットワークへの参加、子どもの発達の促進を支援します。			移行支援	一般施策(保育所等)と併行利用を基本として、本来子どもが生活する一般施策の場への般化を目指し支援します。 また、保育所等訪問支援を積極的に活用しインクルーシブな移行支援を実施します。
地域支援・地域連携		障害者地域自立支援協議会等の障害福祉施策を検討する場に参画し、行政機関、相談支援機関、他サービス事業所、学校・保育所等とネットワークを築き、誰もが安心して暮らすことのできる地域を目指し提言等を行います。			職員の質の向上	①週1回のスタッフミーティング(事例検討等)、②年2回の外部講師による法人内研修、③年4回の支援技術実地スーパーバイズ、④年1回の地域の支援者や保護者を対象とした研修会の開催、⑤その他スタッフが法人独自の研修カリキュラムや研修コンテンツにアクセスし学び続けられる職場環境を担保しています。
主な行事等		季節の行事など				

事業所名

こどもライフサポートいろ葉(放課後等デイサービス)

支援プログラム

作成日

2024 年

11 月

1 日

法人(事業所)理念		活動地域の母親・父親たちに対して、地域社会を核にした子育てに関する事業、並びに子どもたちに対する発達支援事業を行い、地域の子育て環境の向上、切れ目のない支援についての啓発、またこれによる地域社会の活性化及び住みよいまちづくりに寄与すると同時に共生社会を実現することを法人の目的としています。				
支援方針		子どもの発達段階に応じた総合的なアプローチを重視します。 以下の5領域に基づいた具体的なプログラムを提供し、子どもの全体的な成長と発達を促進し、自立した生活をサポートします。				
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無 なし
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	規則的な生活習慣(衣類の着脱、トイレ動作、手洗いの習慣、生活道具の使用等)の確立。操作方法や使用方法を伝えたり練習をサポートし、日常生活のリズムを整えることで、子どもの身体的な健康をサポートします。 基本的な安全教育。避難訓練等を通じて家庭内外の危険から身を守るための基本的なルールを支援します。				
	運動・感覚	①基本的な運動スキルや感覚の発達を促す支援。簡単な運動や触覚遊びを通じて体験を積みみます。 ②より高度な運動スキルや感覚の統合を支援。具体的には、バランス感覚を養う運動や複雑な触覚活動を取り入れます。 ③複雑な運動スキルや感覚統合のスキルをさらに発展させる支援。スポーツやダンスなど、高度な運動活動に取り組むことを支援します。				
	認知・行動	①基本的な認知スキルの発達を支援。例えば、パズルや簡単な問題解決活動を通じて認知能力を育てます。 ②より複雑な認知スキルの発達を支援。具体的には、計画的な思考や論理的な推論を養う活動を取り入れます。 ③高度な認知スキルの発達を支援。複雑な問題解決や創造的な思考を促進する活動を提供します。				
	言語 コミュニケーション	①コミュニケーションの基礎の発達を支援。ジェスチャーの使用、表情の理解と使用、視線の追従、触覚的なコミュニケーション、音声の表現などを通じて自分の感情やニーズを伝える方法を支援します。 ②基本的な言語スキルの発達を支援。簡単な言葉のやり取りや基本的なフレーズの習得をサポートします。 ③より複雑な言語スキルとコミュニケーションスキルの発達を支援。具体的には、長い文章の作成や社会的な会話を支援します。				
	人間関係 社会性	①基本的な社会的スキルの発達を支援。他者との単純な交流や基本的な社会的ルールを学べるよう支援します。 ②より複雑な社会的スキルの発達を支援。友達との関係を築くための活動や社会的な問題解決を支援します。 ③高度な社会的スキルの発達を支援。他者との深い関係を築き、複雑な社会的状況に対応するスキルを育てます。				
家族支援		①年2回の懇談会、②随時の発達相談、③0～4歳児の保護者を対象としたペアレントプログラム、④18歳までを対象としたペアレントトレーニングを通して、ストレス軽減、コミュニケーションスキルの向上、自己効力感の向上、社会的ネットワークへの参加、子どもの発達の促進を支援します。	移行支援		一般施策(保育所等)と併行利用を基本として、本来子どもが生活する一般施策の場への般化を目指し支援します。 また、保育所等訪問支援を積極的に活用しインクルーシブな移行支援を実施します。	
地域支援・地域連携		障害者地域自立支援協議会等の障害福祉施策を検討する場に参画し、行政機関、相談支援機関、他サービス事業所、学校・保育所等とネットワークを築き、誰もが安心して暮らすことのできる地域を目指し提言等を行います。		職員の質の向上		①週1回のスタッフミーティング(事例検討等)、②年2回の外部講師による法人内研修、③年4回の支援技術実地スーパーバイズ、④年1回の地域の支援者や保護者を対象とした研修会の開催、⑤その他スタッフが法人独自の研修カリキュラムや研修コンテンツにアクセスし学び続けられる職場環境を担保しています。
主な行事等		季節の行事など				

事業所名

こどもライフサポートいろ葉(居宅訪問型児童発達支援)

支援プログラム

作成日

2024 年

11 月

1 日

法人(事業所)理念		活動地域の母親・父親たちに対して、地域社会を核にした子育てに関する事業、並びに子どもたちに対する発達支援事業を行い、地域の子育て環境の向上、切れ目のない支援についての啓発、またこれによる地域社会の活性化及び住みよいまちづくりに寄与すると同時に共生社会を実現することを法人の目的としています。				
支援方針		子どもの発達段階に応じた総合的なアプローチを重視します。 以下の5領域に基づいた具体的なプログラムを提供し、子どもの全体的な成長と発達を促進し、自立した生活をサポートします。				
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無 なし
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	規則的な生活習慣(衣類の着脱、トイレ動作、手洗いの習慣、生活道具の使用等)の確立。操作方法や使用方法を伝えたり練習をサポートし、日常生活のリズムを整えることで、子どもの身体的な健康をサポートします。 基本的な安全教育。避難訓練等を通じて家庭内外の危険から身を守るための基本的なルールを支援します。				
	運動・感覚	①基本的な運動スキルや感覚の発達を促す支援。簡単な運動や触覚遊びを通じて体験を積みみます。 ②より高度な運動スキルや感覚の統合を支援。具体的には、バランス感覚を養う運動や複雑な触覚活動を取り入れます。 ③複雑な運動スキルや感覚統合のスキルをさらに発展させる支援。スポーツやダンスなど、高度な運動活動に取り組むことを支援します。				
	認知・行動	①基本的な認知スキルの発達を支援。例えば、パズルや簡単な問題解決活動を通じて認知能力を育てます。 ②より複雑な認知スキルの発達を支援。具体的には、計画的な思考や論理的な推論を養う活動を取り入れます。 ③高度な認知スキルの発達を支援。複雑な問題解決や創造的な思考を促進する活動を提供します。				
	言語 コミュニケーション	①コミュニケーションの基礎の発達を支援。ジェスチャーの使用、表情の理解と使用、視線の追従、触覚的なコミュニケーション、音声の表現などを通じて自分の感情やニーズを伝える方法を支援します。 ②基本的な言語スキルの発達を支援。簡単な言葉のやり取りや基本的なフレーズの習得をサポートします。 ③より複雑な言語スキルとコミュニケーションスキルの発達を支援。具体的には、長い文章の作成や社会的な会話を支援します。				
	人間関係 社会性	①基本的な社会的スキルの発達を支援。他者との単純な交流や基本的な社会的ルールを学べるよう支援します。 ②より複雑な社会的スキルの発達を支援。友達との関係を築くための活動や社会的な問題解決を支援します。 ③高度な社会的スキルの発達を支援。他者との深い関係を築き、複雑な社会的状況に対応するスキルを育てます。				
家族支援		①年2回の懇談会、②随時の発達相談、③0～4歳児の保護者を対象としたペアレントプログラム、④18歳までを対象としたペアレントトレーニングを通して、ストレス軽減、コミュニケーションスキルの向上、自己効力感の向上、社会的ネットワークへの参加、子どもの発達の促進を支援します。	移行支援		一般施策(保育所等)と併行利用を基本として、本来子どもが生活する一般施策の場への般化を目指し支援します。 また、保育所等訪問支援を積極的に活用しインクルーシブな移行支援を実施します。	
地域支援・地域連携		障害者地域自立支援協議会等の障害福祉施策を検討する場に参画し、行政機関、相談支援機関、他サービス事業所、学校・保育所等とネットワークを築き、誰もが安心して暮らすことのできる地域を目指し提言等を行います。		職員の質の向上		①週1回のスタッフミーティング(事例検討等)、②年2回の外部講師による法人内研修、③年4回の支援技術実地スーパーバイズ、④年1回の地域の支援者や保護者を対象とした研修会の開催、⑤その他スタッフが法人独自の研修カリキュラムや研修コンテンツにアクセスし学び続けられる職場環境を担保しています。
主な行事等		季節の行事など				

事業所名

多気郡地域児童発達支援センター(児童発達支援)

支援プログラム

作成日

2024 年

11 月

1 日

法人(事業所)理念		活動地域の母親・父親たちに対して、地域社会を核にした子育てに関する事業、並びに子どもたちに対する発達支援事業を行い、地域の子育て環境の向上、切れ目のない支援についての啓発、またこれによる地域社会の活性化及び住みよいまちづくりに寄与すると同時に共生社会を実現することを法人の目的としています。					
支援方針		子どもの発達段階に応じた総合的なアプローチを重視します。 以下の5領域に基づいた具体的なプログラムを提供し、子どもの全体的な成長と発達を促進し、自立した生活をサポートします。					
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	規則的な生活習慣(衣類の着脱、トイレ動作、手洗いの習慣、生活道具の使用等)の確立。操作方法や使用方法を伝えたり練習をサポートし、日常生活のリズムを整えることで、子どもの身体的な健康をサポートします。 基本的な安全教育。避難訓練等を通じて家庭内外の危険から身を守るための基本的なルールを支援します。					
	運動・感覚	①基本的な運動スキルや感覚の発達を促す支援。簡単な運動や触覚遊びを通じて体験を積みみます。 ②より高度な運動スキルや感覚の統合を支援。具体的には、バランス感覚を養う運動や複雑な触覚活動を取り入れます。 ③複雑な運動スキルや感覚統合のスキルをさらに発展させる支援。スポーツやダンスなど、高度な運動活動に取り組むことを支援します。					
	認知・行動	①基本的な認知スキルの発達を支援。例えば、パズルや簡単な問題解決活動を通じて認知能力を育てます。 ②より複雑な認知スキルの発達を支援。具体的には、計画的な思考や論理的な推論を養う活動を取り入れます。 ③高度な認知スキルの発達を支援。複雑な問題解決や創造的な思考を促進する活動を提供します。					
	言語 コミュニケーション	①コミュニケーションの基礎の発達を支援。ジェスチャーの使用、表情の理解と使用、視線の追従、触覚的なコミュニケーション、音声の表現などを通じて自分の感情やニーズを伝える方法を支援します。 ②基本的な言語スキルの発達を支援。簡単な言葉のやり取りや基本的なフレーズの習得をサポートします。 ③より複雑な言語スキルとコミュニケーションスキルの発達を支援。具体的には、長い文章の作成や社会的な会話を支援します。					
	人間関係 社会性	①基本的な社会的スキルの発達を支援。他者との単純な交流や基本的な社会的ルールを学べるよう支援します。 ②より複雑な社会的スキルの発達を支援。友達との関係を築くための活動や社会的な問題解決を支援します。 ③高度な社会的スキルの発達を支援。他者との深い関係を築き、複雑な社会的状況に対応するスキルを育てます。					
家族支援		①年2回の懇談会、②随時の発達相談、③0～4歳児の保護者を対象としたペアレントプログラム、④18歳までを対象としたペアレントトレーニングを通して、ストレス軽減、コミュニケーションスキルの向上、自己効力感の向上、社会的ネットワークへの参加、子どもの発達の促進を支援します。			移行支援		一般施策(保育所等)と併行利用を基本として、本来子どもが生活する一般施策の場への般化を目指し支援します。 また、保育所等訪問支援を積極的に活用しインクルーシブな移行支援を実施します。
地域支援・地域連携		障害者地域自立支援協議会等の障害福祉施策を検討する場に参画し、行政機関、相談支援機関、他サービス事業所、学校・保育所等とネットワークを築き、誰もが安心して暮らすことのできる地域を目指し提言等を行います。			職員の質の向上		①週1回のスタッフミーティング(事例検討等)、②年2回の外部講師による法人内研修、③年4回の支援技術実地スーパーバイズ、④年1回の地域の支援者や保護者を対象とした研修会の開催、⑤その他スタッフが法人独自の研修カリキュラムや研修コンテンツにアクセスし学び続けられる職場環境を担保しています。
主な行事等		季節の行事など					

事業所名

多気郡地域児童発達支援センター(居宅訪問型児童発達支援)

支援プログラム

作成日

2024 年

11 月

1 日

法人(事業所)理念		活動地域の母親・父親たちに対して、地域社会を核にした子育てに関する事業、並びに子どもたちに対する発達支援事業を行い、地域の子育て環境の向上、切れ目のない支援についての啓発、またこれによる地域社会の活性化及び住みよいまちづくりに寄与すると同時に共生社会を実現することを法人の目的としています。				
支援方針		子どもの発達段階に応じた総合的なアプローチを重視します。 以下の5領域に基づいた具体的なプログラムを提供し、子どもの全体的な成長と発達を促進し、自立した生活をサポートします。				
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無 なし
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	規則的な生活習慣(衣類の着脱、トイレ動作、手洗いの習慣、生活道具の使用等)の確立。操作方法や使用方法を伝えたり練習をサポートし、日常生活のリズムを整えることで、子どもの身体的な健康をサポートします。 基本的な安全教育。避難訓練等を通じて家庭内外の危険から身を守るための基本的なルールを支援します。				
	運動・感覚	①基本的な運動スキルや感覚の発達を促す支援。簡単な運動や触覚遊びを通じて体験を積みみます。 ②より高度な運動スキルや感覚の統合を支援。具体的には、バランス感覚を養う運動や複雑な触覚活動を取り入れます。 ③複雑な運動スキルや感覚統合のスキルをさらに発展させる支援。スポーツやダンスなど、高度な運動活動に取り組むことを支援します。				
	認知・行動	①基本的な認知スキルの発達を支援。例えば、パズルや簡単な問題解決活動を通じて認知能力を育てます。 ②より複雑な認知スキルの発達を支援。具体的には、計画的な思考や論理的な推論を養う活動を取り入れます。 ③高度な認知スキルの発達を支援。複雑な問題解決や創造的な思考を促進する活動を提供します。				
	言語 コミュニケーション	①コミュニケーションの基礎の発達を支援。ジェスチャーの使用、表情の理解と使用、視線の追従、触覚的なコミュニケーション、音声の表現などを通じて自分の感情やニーズを伝える方法を支援します。 ②基本的な言語スキルの発達を支援。簡単な言葉のやり取りや基本的なフレーズの習得をサポートします。 ③より複雑な言語スキルとコミュニケーションスキルの発達を支援。具体的には、長い文章の作成や社会的な会話を支援します。				
	人間関係 社会性	①基本的な社会的スキルの発達を支援。他者との単純な交流や基本的な社会的ルールを学べるよう支援します。 ②より複雑な社会的スキルの発達を支援。友達との関係を築くための活動や社会的な問題解決を支援します。 ③高度な社会的スキルの発達を支援。他者との深い関係を築き、複雑な社会的状況に対応するスキルを育てます。				
家族支援		①年2回の懇談会、②随時の発達相談、③0～4歳児の保護者を対象としたペアレントプログラム、④18歳までを対象としたペアレントトレーニングを通して、ストレス軽減、コミュニケーションスキルの向上、自己効力感の向上、社会的ネットワークへの参加、子どもの発達の促進を支援します。			移行支援 一般施策(保育所等)と併行利用を基本として、本来子どもが生活する一般施策の場への般化を目指し支援します。 また、保育所等訪問支援を積極的に活用しインクルーシブな移行支援を実施します。	
地域支援・地域連携		障害者地域自立支援協議会等の障害福祉施策を検討する場に参画し、行政機関、相談支援機関、他サービス事業所、学校・保育所等とネットワークを築き、誰もが安心して暮らすことのできる地域を目指し提言等を行います。			職員の質の向上 ①週1回のスタッフミーティング(事例検討等)、②年2回の外部講師による法人内研修、③年4回の支援技術実地スーパーバイズ、④年1回の地域の支援者や保護者を対象とした研修会の開催、⑤その他スタッフが法人独自の研修カリキュラムや研修コンテンツにアクセスし学び続けられる職場環境を担保しています。	
主な行事等		季節の行事など				